

なばり暮らしあんしんセンター
なやみ一緒に
☎0800・200・7831
受付時間 平日午前10時～午後4時
(年末年始を除く)
お金や家庭、仕事、健康問題等、さまざまな悩みごとのご相談を受けします。ご相談は無料です。

令和2年度事業計画決まる

拠点別事業計画

法人本部

【法人運営事業】

法人組織のガバナンスと法令遵守の徹底による基盤強化に努め、安定した法人運営に取り組みます。

【地域福祉増進事業】
第4次名張市地域福祉活動計画の初年度として、基本目標となる「ともに生きる豊かななばり」をめざして「事業を推進します。」



持続可能な財政運営を行うため、予算の適正かつ効果的、効率的な執行と経費削減に努めます。将来を担う人材の確保と育成に努めるとともに、働き方改革関連法等に基づいて、働きやすい職場づくりに取り組みます。

①地域づくり組織の福祉部会等への活動支援をすすめ、身近な福祉活動の解決に向け取り組みます。

②地域ささえあい活動団
③社会福祉法人が協働で取り組む公益的な事業の推進を図ります。

④ボランティア養成研修等の強化を図り、多様な担い手の確保・支援に取り組みます。

⑤ポランティア養成研修等の強化を図り、多様な担い手の確保・支援に取り組みます。

⑥地域福祉の多様な担い手の確保・支援に取り組みます。

⑦社会福祉法人が協働で取り組む公益的な事業の推進を図ります。

⑧ボランティア養成研修等の強化を図り、多様な担い手の確保・支援に取り組みます。

⑨社会福祉法人が協働で取り組む公益的な事業の推進を図ります。

市民の信頼と公益的な

使命に込められる取り組みを推進するとともに、積極的な情報提供に努めます。

体等への支援強化を図り、身近な地域で支えあう暮らし支援に取り組めます。

手の連携・調整機能の強化を図ります。

⑦平常時から災害に強いまちづくりを推進します。

【なばり暮らしあんしんセンター】
なばり暮らしあんしんセンターでは、生活困窮者や権利擁護の支援の必要のある人を早期に発見し、包括的な支援を行うため、「名張市地域福祉教育総合支援システム」におけるエリアディレクター等の連携を強化し、相談支援体制の充実を図り、地域でつながりを実感できるセーフティネット体制を推進します。

①社会的に孤立し、失業や病気等で困窮状態に

至ってしまう危険性がある人に対し、早期に、かつ予防的な対応を行うための相談支援体制の強化に取り組めます。

②制度の狭間等で、必要な支援に結びついていない人を住民とともに、その人らしい居場所と役割を見出して、暮らせるよう理解者、協力者の拡充に取り組みます。

③一人暮らし高齢者や親族との関係が希薄な世帯が増えるなか、判断能力が不十分な人が地域で安心して生活が送れるよう、日常生活自立支援事業や成年後見制度の利用者がメリットを実感できる体制の整備に取り組めます。

令和2年度 名張市社会福祉協議会 資金収支予算			
(自)令和2年4月1日 (至)令和3年3月31日			
		(単位:千円)	
事業活動による収支	収入	会費収入	6,254
		分担金収入	1,052
		寄附金収入	800
		経常経費補助金収入	101,982
		受託金収入	132,640
		貸付事業収入	1,800
		事業収入	7,941
		介護保険事業収入	118,236
		保育事業収入	147,700
		受取利息配当金収入	46
	その他の収入	2,425	
	事業活動収入計(1)		520,876
	支出	人件費支出	371,882
		事業費支出	100,425
		事務費支出	35,008
貸付事業支出		1,800	
共同募金配分金事業費		2,867	
分担金支出		2	
助成金支出		12,346	
負担金支出		55	
その他の支出	80		
事業活動支出計(2)		524,465	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△3,589	
施設設備等による収支	収入	施設整備等収入計(4)	0
	支出	施設整備等支出計(5)	5,676
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△5,676
その他の活動による収支	収入	その他の活動収入計(7)	37,979
	支出	その他の活動支出計(8)	26,415
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		11,564
予備費支出(10)		1,250	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		1,049	
前期末支払資金残高(12)		97,988	
当期末支払資金残高(11)+(12)		99,037	

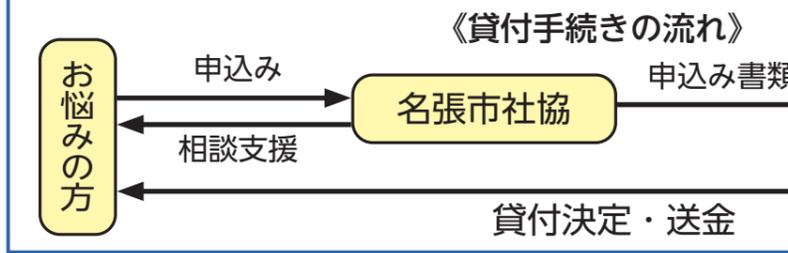
在宅福祉サービス・老人福祉センター「ふれあい」
介護保険制度における「老人デイサービス事業」「居宅介護支援事業」「老人福祉センター事業(介護予防事業含む)」3つの事業で構成され、高齢者の生きがい活動から、医療介護が連携して在宅生活を支援する在宅介護事業を推進し、「可能な限り在宅での生活が可能となる」ためのサービスを提供している部門です。

現在の介護保険制度が求める「自立支援介護・重度化防止ケア」「認知症ケア」「中重度ケア」をしつかりと提供できる体制作り・専門性の向上に努め、「安心できるケアで、信頼される事業所」を目指します。

昭和保育園
保育目標を「よく寝て、よく食べ、よく遊ぶ子ども」と定め、一人ひとりの子どもの気持ちを大切に、子どもが意欲的に関われる環境の中で、同年齢や異年齢の友だちとの遊びを通して体力・意欲を育て、友だちと感じあえるように保育の質の向上に取り組めます。

また、在園している子どもや家庭の支援だけに留まらず、保育の専門性を活かして、妊娠から出産後の子育て支援の拠点となるマイ保育ステーション事業を拡充させていきます。

総合福祉センターふれあい
名張市総合福祉センターふれあいには、社会福祉事業を総合的に推進し、市民福祉の増進を図るため、平成8年に竣工し毎年平均5万人強の利用があり、福祉の拠点としての役割を大いに発揮しています。引き続き、



必要であることから、名張市への要請を行い、施設の長寿命化を図ります。

①総合福祉センターふれあいの適切な管理運営業務に取り組みます。

②施設の老朽化対策を名張市と連携して取り組み、設備や機器類の長寿命化を図ります。

③利用者の拡大を図るため、ホームページ、広報誌「ほほえみ」の充実を図るとともに、適切な窓口対応に心がけます。

事業計画・予算の詳細は、総合福祉センターふれあい2階地域福祉課総務係または、当会ホームページ(<http://www.nabarishakyo.jp/>)でもご覧いただけます。

社協だより「ほほえみ」の発行には、赤い羽根共同募金配分金の一部を活用しています。

社協だより「ほほえみ」の発行には、赤い羽根共同募金配分金の一部を活用しています。

社協だより「ほほえみ」の発行には、赤い羽根共同募金配分金の一部を活用しています。

社協だより「ほほえみ」の発行には、赤い羽根共同募金配分金の一部を活用しています。



令和2年度がスタートしました!

昭和保育園

名張市丸之内67-10
 ▼保育園 ☎63・1767
 ▼マイ保育ステーション



名張市社会福祉協議会では、社会福祉に関心をもち、社協の趣旨目的に賛同して下さる住民の皆さまや団体に、会員として会費の納入をお願いしています。「誰もが住み慣れたまちで安心して自分らしく暮ら

社協活動を応援してください



せる福祉のまちづくりをいっしょに実現しましょう。1人でも多くの方のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

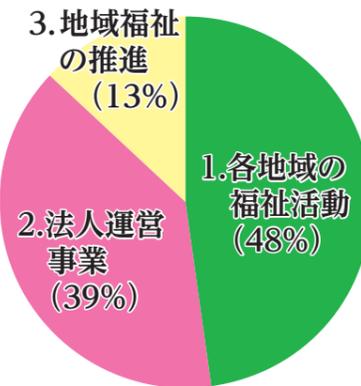
◆社協会費の種類
 世帯会員 1世帯3000円

区長さん・自治会長さんを通じ、市内全世帯の皆さまにお願いしています。

組織構成会員 1□500円
 地域福祉とともに推進して下さる団体、法人にお願いしています。多くの団体、法人のご協力をよろしくお願います。

賛助会員 1□5,000円
 社協の活動を資金面で支援して下さる

令和元年度の使いみち



▼令和元年度にご協力いただいた会費の内訳

区分	金額
世帯会費	5,900,969円
組織構成会費	205,000円
合計	6,105,969円

個人、企業、団体にお願

こども園

週に1回、「にこにこデー」という異年齢交流をしています。

昨年度、年中児の時に植えたチューリップが色とりどりに咲き、昭和保育園の新年度が始まりました。一つ大きい組になり、ワクワク・ドキドキの子どもたち。先日はみんなでお花見に行き、きれいなピンク色の桜の花の前で写真を撮りました。今年度もお散歩や運動あそび、野菜の栽培や異年齢交流など様々な行事を通して、全園児元気に楽しく過ごしていきたいです。



3・4・5歳児が3人1組のグループになり、ふれあい遊びや体操、お散歩などを楽しんでいます。年長児は小さいお友だちにやさしく声を掛けたり、体操を教えたりしています。

最初は不安そうにしてきた子も笑顔になり、あ

福祉車両の寄贈を受けました



このたび、日本財団様より当法人へ福祉車両1台を寄贈頂きました。この車は、通所介護事業所「ふれあい」において利用者様の送迎として活用させていただきます。

6月から総合福祉センターふれあいの一部を利用中止します

耐震改修のため、6月1日から令和3年1月31日まで、「ふれあいホール」「玄関ホール」「市民サロン」が利用できません。なお、エレベーターは利用できます。正面玄関からお入りください。ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いします。

あなたの手となり、ぬくもりとなり。

日本赤十字社では、5月から全国一斉に「赤十字運動月間」を展開し、「赤十字の理念と活動」をテーマに、「赤十字活動資金」

救うを託されている。

5月赤十字運動月間

内容より多くの皆さまへ知っていただくことも「赤十字運動月間」を目的に、一世帯500円を目安に「赤十字活動資金」を募集し、赤十字の理念と活動

講習会事業等へ使われています。

皆さまのあたたかいご支援をよろしくお願います。

赤十字講習会

日本赤十字社三重県支部では、健康と安全を守る講習会を県内各地で実施しています。講習会の内容・時間等、皆さまのご希望にあわせて開催することができまので、お気軽にお声かけください。

【問い合わせ】
 日本赤十字社三重県支部 名張市地区 ☎63・1111



ありがとうございます
 ごございました

- 令和2年2月1日～令和2年3月31日までに寄附いただいた方
- 善意銀行
- 伊勢移動商業協同組合 伊賀支部様 1万円
- 匿名 1万円
- 匿名 3万6,216円
- 匿名 3,000円
- 退女教「ながつき会」様 3,000円
- 法人寄附
- 岡三アセットマネジメン ト株式会社様 絵本16冊

職員募集

資格を活かして働きたいませんか?

地域福祉課

◆業務スタッフ(登録) [時給]800円
 【応募資格】
 普通自動車運転免許

介護支援課

通所介護事業所「ふれあい」

◆介護員(登録) [時給]1,000円～1,050円
 【応募資格】
 介護福祉士資格又は介護職員初任者研修修了者 普通自動車運転免許

◆保育士(臨時) [時給]1,100円
 【応募資格】
 保育士資格及び幼稚園教諭免許、普通自動車運転免許

◆看護師(登録) [時給]1,200円～1,430円
 【応募資格】
 看護師免許又は准看護師免許、普通自動車運転免許

◆業務内容、勤務時間等詳しくはホームページをご覧ください。お気軽に左記までお問い合わせください。

【問い合わせ】
 総務課総務係 ☎41・0780(平日午後5時15分まで)

次号は、7月11日を予定しています。